

第37期第7回理事会議事録

日 時：2013年7月25日（木）13時30分～17時00分

会 場：日本気象学会事務局（気象庁8階）

出席理事：新野，藤谷**，近藤，佐藤(正)，塩谷，
竹見*，中村(健)，中村(尚)，平井，
藤部*，三上，余田，以上12名

Web 会議システムを通じた出席理事：佐藤(薫)*，
里村**，以上2名

*：電子情報委員会報告後退席

**：男女共同参画・人材育成報告後退席
(理事現在数20名)

出席監事：岡本，高谷，以上2名

その他の出席者：田沢，下道，渡辺（事務局）

議 題

1. 第37期第6回理事会議事録の確認
2. 会員の新規加入等について
個人会員27，退会2を全会一致で承認。2013年7月23日現在，会員数3,697名で個人会員は3,439名。
3. 2013年度秋季大会交付金の増額申請について
日本気象学会東北支部による秋季大会に関わる本部交付金の増額申請について，全会一致で承認した。
4. 2013年度予算の第1次補正予算案について
現時点で推定される収入増減（会費減，科研費補助金増），及び新たな事務の発生（臨時雇用賃金増，選挙費用計上）に伴う支出増に伴い，第1次補正予算案を作成。全会一致で承認した。
5. 調達ポリシー制定について
調達に関するポリシーの制定に関して議論した。今後，他機関や団体のポリシーを参考にしながら，事務局で原案策定を進めることになった。
6. 各委員会からの報告

庶務…

1) 転載許可

①申請者：新野 宏

転載元：Seko, H. *et al.*, 2009: Mesoscale Ensemble Experiments on Potential Parameters for Tornado Outbreak. SOLA, 5, p.59, Fig.2f.

• Noda, A. T. and H. Niino, 2010: A Numerical Investigation of a Supercell Tornado: Genesis and Vorticity Budget. J. Meteor. Soc. Japan, 88, 139, Fig.3.

• 山内 洋ほか，2013：気象研究所・二重偏波ドップラーレーダーで捉えた竜巻渦。天気，60，p.49，第2図。

転載先：日本気象学会関西支部第35回夏季大学テキスト「竜巻—その構造・発生機構の理解と予知の現状について」

②申請者：清木達也

転載元：Orikasa, N. and M. Murakami, 1997: A New Version of Hydrometeor Videosonde for Cirrus Cloud Observations. J. Meteor. Soc. Japan, 75, 1033-1039, Fig.8.

• Yoshida, Y., S. Asano, A. Yamamoto, N. Orikasa, and A. Yamazaki, 2004: Radiative Properties of Mid-latitude Frontal Ice-Clouds Observed by the Shortwave and Longwave Radiometer-Sondes. J. Meteor. Soc. Japan, 82, 639-656, Fig.5.

転載先：Journal of Geophysical Research (Atmosphere).

2) 後援名義等使用依頼受付

①名称：第27回数値流体力学シンポジウム

主催：日本流体力学会

期日：2013年12月17日～19日

場所：名古屋大学東山キャンパス豊田講堂

名義：協賛

②名称：日本太陽エネルギー学会太陽光発電部会第5回セミナー

主催：日本太陽エネルギー学会

期日：2013年8月5日

場所：東京理科大学森戸記念館

名義：協賛

③名称：日本太陽エネルギー学会太陽光発電部会第6回セミナー

主催：日本太陽エネルギー学会

期日：2013年10月9日

場所：東京理科大学森戸記念館

名義：協賛

④名称：第39回リモートセンシングシンポジウム

主催：公益社団法人計測自動制御学会

期日：2013年11月15日

場所：東京農業大学世田谷キャンパス

名義：協賛

⑤名称：第2回中部ライフガード TEC2014～防災
・減災・危機管理展～

主催：名古屋国際見本市委員会

期日：2014年5月22日～23日

場所：ポートメッセなごや（名古屋市国際展示場）

名義：協賛

3) その他

- ・6月27日：文科省へ2012年度事業報告、決算報告等を提出
- ・7月4日：天気編集補佐員出勤（2日/週）
- ・7月9日：内閣府へ理事変更届けを提出

会計…2013年6月分の収支及び現預金検査報告。

天気…Vol.60 No.7（2013年7月号）の掲載記事と、Vol.60 No.8, 9（2013年8, 9月号）の予定記事の報告。

電子情報…今期第1回支部長会議で、学会本部HP内に支部ページを開設することについて要望があり、当委員会内で技術的な実現可能性を調査中。

気象集誌…国際情報発信強化の取組として、リーフレットを作成したことが報告された。

講演企画…秋季大会受付作業が問題なく進められている旨、報告された。

気象研究ノート…編集作業の進捗状況の報告。

- ・『1993年以前に刊行した「気象研究ノート」に関する著作権の学会への委譲についてのお願ひ』に係わる作業進捗状況の報告。

SOLA…投稿論文の処理状況についての報告。

人材育成・男女共同参画…労働契約法改正に伴う若手と女性研究者の雇用不安定化への懸念を表明するため、声明文の発出を検討中の旨、報告があった。

企画調整…今期第1回評議員会の議事録、及び第1回支部長会議の議事概要を取りまとめ中。

表彰…山本・正野論文賞、堀内賞、奨励賞受賞候補者

に関し、理事による投票を実施。候補者全員の受賞が決定。

- ・部外表彰に関して、HPへ受賞者リストのページの作成すること、推薦依頼の増加に伴う今後の対応について委員会で整理中であることが報告された。
- ・岸保賞、山本賞、正野賞のメダルのデザインについて議論した。メダル作成の過去の経緯等を事務局で調査することになった。

国際学術交流…今年の第6回日本・中国・韓国気象学会共催国際会議の準備状況の報告。

- ・2014年以降の日中韓気象学会共催国際会議の開催をAOGS中のセッションとして設定する提案をし、今後調整が行われる旨、報告があった。

- ・IFMS (International Forum of Meteorological Societies) 第3回会合に向け、情報収集とプレゼンの準備状況の報告があった。プレゼン資料は、準備が出来次第理事の間で共有する予定。

地球環境…温暖化書籍出版事業の進捗状況の報告。

7. その他

- ・中村(尚)理事と余田理事より、国際気象学・大気科学協会 (IAMAS) 執行委員会の出席報告があった。

- ・佐藤正樹理事より、第4回「タスクフォース会合/リモートセンシング分科会」への出席報告があった。

- ・新野理事長から、日本学術会議で進められているマスタープラン策定に関連し、当学会から提案した2件の研究計画とも、ヒアリングの対象となる見込みであることが報告された。

平成25年9月18日

公益社団法人日本気象学会

理事長 新野 宏
監事 岡本 公三
監事 高谷康太郎